

立憲民主党

The Constitutional Democratic Party of Japan

RIKKEN
MINSHU

号外

2025年
初夏号

立憲民主編集部
〒100-0014
東京都千代田区
永田町 1-11-1
三宅坂ビル 7F
TEL 03-3595-9988
Fax 03-3595-9088

立憲民主党北海道参議院第2総支部 代表
参議院議員

かつ べ けん じ

勝部賢志

札幌事務所 札幌市中央区大通西5丁目8番 昭和ビル5階
TEL 011-596-7339 FAX 011-522-7975
国会事務所 東京都千代田区永田町2-1-1参議院議員会館608号室
TEL 03-6550-0608 FAX 03-6551-0608



食品の消費税ゼロで 物価高対策

誰もが安心して 働き暮らせる社会

1 物価高騰を上回る年収アップ

- 働く人の実質賃金アップ
- 安心して働ける働き方改革
- 正規雇用化で安定した雇用を女性と若者に
- 適切な価格転嫁促進で中小企業を応援

2 教育の無償化と充実

- 小中学校の給食費を無償化
- 高校・国公立大の授業料を無償化
- 幼児教育・保育の無償化
- 一人ひとりに寄り添える教育環境の整備

3 地域を支える共生社会

- 住民自治を後押しする一括交付金の復活
- ジェンダー平等、選択的夫婦別姓を実現
- 地域公共交通の維持・利便性向上
- 再生可能エネルギーの推進で電力の安定供給

4 食料の自給率向上で安定供給

- 経営安定を図る直接支払制度の確立
- 担い手支援強化と農山漁村地域の活性化
- 地球規模の漁業資源変動に対応
- 木材自給率50%をめざし道産材を活用

5 「どうしよう? 困った」に 対応できる社会保障

- 生活できる持続可能な年金制度
- 地域の医療や介護を守る
- 保育士の配置基準と待遇の改善
- 当たり前で暮らせる障がい者福祉の推進

6 何はともあれ戦争回避

- 平和憲法を生かした国際平和の実現
- 平和外交で近隣諸国との連携を強化
- 自衛隊員の処遇改善

衆議院解散総選挙での立憲民主党の躍進と与党過半数割れを受けて、国会の様相は大きく変わりました。闘病中の方にさらなる負担を強いる高額療養費制度の自己負担額引き上げの提案に対して、立憲民主党が当事者を国会に招き、財源も示した上で凍結を迫った結果、政府は引き上げをあきらめました。まさに現場の声、当事者の声が政治を変えたのです。いま政治が大きく変わり始めています。勝部賢志はそれを確かなものにするために、「いまこそ政治を変えよう」と訴えています。



かつべ・けんじ 1959年生まれ／千歳市出身／江別市在住／家族は妻と二女／石狩町立花川中学、道立北陵高校、北海道教育大学札幌分校を卒業／江別市や千歳市、旧厚田村の小学校に教員として19年間勤務／2003年から道議会議員（江別市選挙区）を4期、副議長など歴任／2019年参議院議員に初当選（北海道選挙区）／参議院懲罰委員長、財政金融委員会、ODA及び沖縄・北方問題に関する特別委員会、連合出身議員政治懇談会事務局次長、アイヌ政策推進議員連盟事務局長、党副幹事長、党北海道代表代行、北海道商工連盟協同組合理事長



YouTube



X



Facebook



Website

